

# 2023 第12回 江古田映画祭

会場では感染防止  
対策をしています

# 3.11

## 福島を 忘れない

©ガタロ

### 会場① 武蔵大学

東京都練馬区豊玉上 1-26-1

■予約不要  
(150名定員)

■両会場とも開場は  
各上映の30分前です。

### 会場② ギャラリー古藤

東京都練馬区栄町 9-16  
江古田駅南口徒歩6分  
武蔵大学正門斜向かい

35名定員制  
予約優先入場

■映画1本につき  
大人 予約1,000円・当日1,200円  
大学生・ハンディのある方 800円  
高校生以下無料

大震災からの避難者は無料  
(受付で伝えて下さい)

予約(大人)  
すると200円  
割引です

■チケット3枚つづり 2,700円  
トークがある場合も上記料金は  
含まれますが、トークのみは500円  
■武蔵大学永田ゼミ作品は500円  
■3月11日(土)『映画を共同体験する  
～江古田映画祭の取り組み～』は無料

お申込み  
電話・メールでの予約を  
お願いします。  
■メールアドレス  
fwge7555@nifty.com

■03(3948)5328

■HPは「ギャラリー古藤」

<http://furuto.info>

江古田映画祭 facebook

「江古田映画祭」



■主催 江古田映画祭実行委員会

■後援 みどりのまちづくりセンター

■協力 ★ギャラリー水・土・木

練馬区小竹町 1-44-1 ☎03-3955-2508

吉水法子—ここにいるよ Vol.5—

3月4日(土)～12日(日)

12:00～17:00 最終日 15:00

会期中無休

★グリーンピープルズパワー

新宿区新宿 2-4-2

カーサ御苑 903

<https://www.greenpeople.co.jp/>

★会場:2号館2階2202大講義室

上映作品 ■原発をとめた裁判長  
13:15～92分 ■そして原発をとめる農家たち  
15:00～ トーク:元裁判長 樋口英明

★会場:1号館地下1002シアター教室

上映作品 ■荒野に希望の灯をともす  
13:00～90分 14:40～トーク:監督 谷津賢二  
16:10～112分 ■医師 中村哲の仕事・働くということ  
+アフガニスタン 用水路が運ぶ恵み  
と平和 \*トークから参加可能

# 2/26(日)～3/11(土) 3/6(月)休み

上映作品 ■百姓の百の声 柴田昌平監督 2022年/130分  
百姓とはこんなにも高度な技術を持ち魅力的なのか。全国の農家の知恵と格闘を紡ぐ。  
福島から山梨に移った「タラの芽農家」も必見。

■医師 中村哲の仕事・働くということ(2022年/47分)+アフガニスタン 用水路  
が運ぶ恵みと平和(2016年/本編30分・技術編35分)電波ニュース社製作  
アフガニスタンの人々とともに生きた医師・中村哲の軌跡とその仕事の哲学。そして、どのよう  
に用水路を建設し、恵みの大地を取り戻したのか。

■疎開した40万冊の図書 金高謙二監督 2013年/102分  
「真理がわれらを自由にする」と始まる1945年日比谷図書館の図書・市中貴重本、疎開の  
ドキュメンタリー。

■杜人(もりびと)～環境再生医 矢野智徳の挑戦 前田せつ子監督 2022年/101分  
人間よりも自然に従う風変わりな造園家に3年間密着。風のように草を刈り猪のよう  
に大地を掘って環境問題の根幹に風穴をあけるドキュメンタリー。

■原発をとめた裁判長そして原発をとめる農家たち 小原浩靖監督 2022年/92分  
原発の危険性を伝えるために人生をかける元裁判長。各地で、太陽光によるエネルギーと  
食料の自給が始まっている。農業を営む若者たちが眩しい。

■『今伝えたいこと(仮)』初演(2012年/40分)+南相馬公演アフタートーク  
(2013年/50分) 相馬高校放送局制作  
福島県の高校生の震災と原発事故に対する気持ちがストレートに表出された演劇。地元  
南相馬公演のアフタートーク付。

■荒野に希望の灯をともす 谷津賢二監督 2022年/90分  
アフガニスタンで非業の死を遂げた中村哲。20年にわたる密着映像の集大成はその信念と  
人間的魅力を浮かび上がらせる。

■霧幻鉄道 只見線を300日撮る男 安孫子亘監督 2021年/80分  
2011年の新潟・福島豪雨で被災したローカル鉄道「只見線」の復活に尽力した地元写真家・星賢孝  
を追ったドキュメンタリー。

■私だけ聴こえる 松井至監督 2022年/76分  
耳の間聞こえない親を持つ、聞こえる子どもをコーダという。彼らは聞こえない世界に育ち、  
聞こえる自分の居場所はどこなのか探し続ける。

■春をかさねて(2019年/45分)+あなたの瞳に話せたら(2019年/29分)  
佐藤そのみ監督 14歳で震災を経験した監督が、大学時代に故郷・宮城県石巻市で撮影した  
劇映画とドキュメンタリー。被災地の子供の葛藤や、多くの児童と教職員が犠牲となり、自身も  
妹を失った「石巻市立大川小学校事故」について描く。

■かくれキニシタン 関久雄監督 2022年/69分  
「かくれキニシタン」とは何か。被ばくを巡り対立と分断が生じている福島の現状。  
その中でも保善に向かう人を追った記録映画。

■失われた時の中で 坂田雅子監督 2022年/60分  
ベトナムの枯葉剤被害を、20年にわたり撮り続けてきた坂田監督の最新作。被害者・  
家族、政府や企業を相手に闘う人々の軌跡を追う。

■武蔵大学永田ゼミ5作品 2022年/全体で121分  
「原爆模擬爆弾を追う」「松本竣介の大川美術館」「藤岡事件を問う」「秩父事件を考える」  
「熊谷元一の写真に光を当てる」など。

■映画を共同体験する～江古田映画祭の取り組み～ 今泉亘監督 2021年/40分  
武蔵大学の学生今泉亘卒業制作作品。なぜこの映画祭が多くの人々に愛されるのか、  
運営をする映画祭実行委員に迫る。





2023 15日間 2/25(土) ▶ 3/11(土) 江古田映画祭

おかげさまで「江古田映画祭」は12回目を迎えました。原発事故や震災に加え、戦争と平和や環境、農業などをテーマにした選りすぐりの映画を集めました。ぜひお越し下さい。

江古田映画祭実行委員会代表 永田浩三

上映スケジュール ★2月25日(土)・3月4日(土)の会場は武蔵大学です。3月6日(月)は休み。

2/25	土	13:00 ~ オープニングイベント	13:15 ~ 92分 原発をとめた裁判長 15:00 ~ トーク 元裁判長 樋口英明	原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち	
2/26	日	13:00 ~ 102分 疎開した40万冊の図書	15:00 ~ トーク 映画監督 金高謙二	17:00 ~ 76分 私だけ聴こえる	18:30 ~ トーク 映画監督 松井至
2/27	月	13:00 ~ 101分 杜人〜環境再生医 矢野智徳の挑戦	15:00 ~ トーク 映画監督 前田せつ子	17:00 ~ 102分 疎開した40万冊の図書	19:30 ~ 60分 失われた時の中で
2/28	火	13:00 ~ 写真展示についてのトーク フォトジャーナリスト 森住卓「セミパラチンスク・世界の核実験」		15:30 ~ 74分 春をかさねて +あなたの瞳に話せたら	18:30 ~ 80分 霧幻鉄道 只見線を300日撮る男
3/1	水	13:00 ~ 121分 武蔵大学永田ゼミ作品	15:20 ~ トーク 武蔵大学 永田ゼミ生・永田浩三		18:30 ~ 101分 杜人〜環境再生医 矢野智徳の挑戦
3/2	木	13:00 ~ 74分 春をかさねて +あなたの瞳に話せたら		15:30 ~ 130分 百姓の百の声	19:00 ~ 76分 私だけ聴こえる
3/3	金	13:00 ~ 80分 霧幻鉄道 只見線を300日撮る男	14:30 ~ トーク 映画監督 安孫子 巨	16:30 ~ 60分 失われた時の中で	19:00 ~ 69分 かくれキニスタン
3/4	土	13:00 ~ 90分 荒野に希望の灯をともす	14:40 ~ トーク 映画監督 谷津賢二	16:10 ~ 112分 *トークから参加できます。 医師 中村哲の仕事・働くということ +アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和	
3/5	日	13:00 ~ 90分 「今伝えたいこと(仮)」 初演+南相馬公演 アフタートーク	14:40 ~ オンライントーク 相馬クロニクル主宰・ 元相馬高校放送局顧問 渡部義弘	16:30 ~ 69分 かくれキニスタン	17:50 ~ トーク 映画監督 関久雄 トーク後交流会:1,000円
3/7	火	13:00 ~ 69分 かくれキニスタン	3月6日(月)は休み		15:00 ~ 101分 杜人〜環境再生医 矢野智徳の挑戦
3/8	水	13:00 ~ 112分 医師 中村哲の仕事・働くということ +アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和		15:30 ~ 90分 荒野に希望の灯をともす	19:00 ~ 102分 疎開した40万冊の図書
3/9	木	13:00 ~ 130分 百姓の百の声	15:20 ~ トーク 映画監督 柴田昌平	18:30 ~ 90分 「今伝えたいこと(仮)」 初演+南相馬公演 アフタートーク	20:10 オンライントーク 渡部義弘
3/10	金	13:00 ~ 76分 私だけ聴こえる	15:30 ~ 80分 霧幻鉄道 只見線を300日撮る男	18:30 ~ 74分 春をかさねて +あなたの瞳に話せたら	19:50 ~ トーク 映画監督 佐藤そのみ
3/11	土	13:00 ~ 60分 失われた時の中で	14:10 ~ トーク 映画監督 坂田雅子	16:00 ~ 92分 原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち	18:30 ~ 40分 (無料) 映画を共同体験する 〜江古田映画祭の取り組み〜

トークゲストは変更の可能性があります。発熱等の症状がある人は参加を控えて下さい。手指の消毒等々をお願いします。

展示

- 森住卓「セミパラチンスク写真展」
- 福島子ども保養プロジェクト@練馬
- なかのアクション・福島子ども保養プロジェクト

店頭販売

- ★東北の物産
- ★パン教室こだわりのパン
- ★マウベシ珈琲・焼菓子
- ★脱原発・農と食などの書籍・グッズ等々

今年も選びます!



江古田映画祭  
グランプリ  
観客賞

アンケートであなたも参加

ギャラリー古藤 アクセス

東京都練馬区栄町 9-16 (武蔵大学正門斜め前)

- 西武池袋線 江古田駅南口徒歩 6分
- 西武有楽町線 新桜台駅 2番出口徒歩 7分
- 都営地下鉄大江戸線 新江古田駅 A2出口徒歩 10分
- 中野駅北口より関東バス江古田駅バス停徒歩 4分

